

製品名: モノメチルヒストン H3 (Lys18) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00690**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3K18me; H3/j; H3C1; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FJ; H3C10; H3C11; HIST1H3J
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

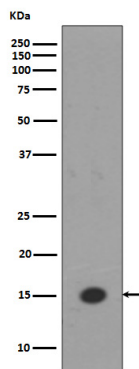
背景

H3ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームはDNAをクロマチンに包み込み、DNAを鋳型として利用する細胞機構へのDNAのアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA修復、DNA複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

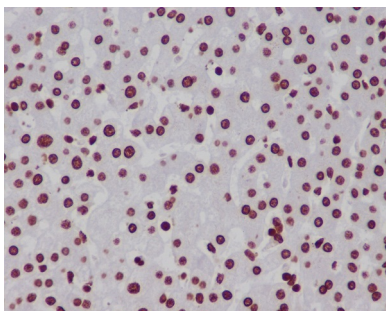
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



モノメチルヒストン H3 (Lys18) 抗体を使用した、HeLa 溶解物中のヒストン H3 (モノメチル K18) のウエスタンブロット分析。



ヒストン H3 (モノメチル K18) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。